

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第1区分
 【発行日】令和5年1月4日(2023.1.4)

【公開番号】特開2021-166973(P2021-166973A)
 【公開日】令和3年10月21日(2021.10.21)
 【年通号数】公開・登録公報2021-051
 【出願番号】特願2020-71437(P2020-71437)
 【国際特許分類】

B 0 5 B 1/00(2006.01)

B 0 5 C 5/00(2006.01)

F 1 6 K 27/00(2006.01)

【F I】

B 0 5 B 1/00 Z

B 0 5 C 5/00 1 0 1

F 1 6 K 27/00 B

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月21日(2022.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

さらに、図9及び図10に示すように、奥行き側にもバルブ本体1をドロップインさせて、1つのマニホールドブロックに対して縦横に多数のバルブ本体1を搭載できる。例えば、図9及び図10には、15×7の総数105個のバルブが配列された実施形態を示している。したがって、縦横の各バルブ本体1から吐出される液剤の線が重ならないように、マニホールドブロックを斜めに配置すれば、吐出された液剤の線を細かいピッチで形成できる。この場合も、上述のマルチガンと同様に、液剤供給路がそれぞれ共用できるので、単一のブロックから成るマニホールド2にて構成できる。操作用エアは、個々にマニホールド2に形成された操作エア供給孔11を経て各バルブ本体1のシリンダ室に供給される。

20

30

40

50